

夏休みの思い出づくりに…

広域連携中学生交流洋上体験研修

8月6～8日、清川村および秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町の合同による広域連携中学生交流洋上体験研修が実施されました。

この研修は、「東海大学海洋調査船・望星丸」での航海体験や海洋学習、集団生活での交流を目的としています。6市町村で57人の生徒が参加し、村からは10人の中学生が参加しました。当日、中学生や航海士らに乗せた望星丸は、清水港（静岡県）から新島（東京都）へ向けて出港。新島では、透き通った青い海での海水浴や、ウォークラリーなど普段とは異なる環境で過ごし、参加した中学生らに新鮮な印象を残しました。

船上では海洋観測などを実施し、海の奥深さなどを学びました。船上生活での揺れを体感しながら寝起きすることも、普段味わうことのできない貴重な体験となりました。

また、6市町村合同ということもあり、初対面の相手との集団行動の中で、自主性、協調性、コミュニケーション能力を養う良い機会となり、市町村の枠を超えた交流ができました。なお、村から参加された皆さんから感想をいただいておりますので、その一部を紹介します。

問 生涯学習課生涯学習係
☎（288）3733



船内見学の様子



新島上陸

1日目



洋上フェスティバルの様子



ウォークラリーの様子

2日目



海洋観測の様子



水圧実験の様子

3日目



宮ヶ瀬中学校 3年
齋藤 瑞季さん

洋上体験に参加して初めての環境で緊張しましたが、とても楽しかったです。

自分の気持ちを素直に伝えることで会話が増え、さらに相手の気持ちを知ることができ、より仲良くなることが出来ました。この3日間を通じて大きく成長することが出来ました。

緑中学校 2年
大矢 和花さん

私は洋上体験に参加し、仲間との楽しい交流や、船を操縦してくださっている人たちの偉大さを感じました。

他校の人との交流では、面白い後輩や優しい先輩がいて充実した3日間でした。同い年の子どもたちとも仲良くなれました。

緑中学校 2年
小林 優絆さん

私は、洋上体験研修に参加して感じたことは、人との交流の仕方です。最初は何も知らない状態でも、何日間か一緒に過ごすことによって、直ぐに仲良くなることが出来ると感じました。

新島の海は、くもりでもきれいなのが分かりました。

緑中学校 2年
前田 律人さん

私は、今まで他校の人と話すことが少なかったため、自信が持てていませんでしたが、いざ当日になると、班の人とはとても仲良くなり、部屋の人とは寝る直前まで話すくらい、とても良い友好的な関係を築くことが出来ました。

緑中学校 1年
河原 樹里さん

普段は関わるのではない他の学校の人と同じグループになり、初めて会った人と3日間も一緒に居るのは、とても不安だったけれど、みんながみんなを知りたいという気持ちで、たくさん話しているうちに、友達になることが出来ました。

緑中学校 3年
杉山 麗さん

初めてのことがばかりで緊張もありましたが、他学校のたくさんの仲間やさまざまな人と交流ができ、とても楽しかったです。机に向かって勉強しているだけでは得られない、洋上体験ならではの貴重な体験ができ、一生忘れられない思い出になりました。

緑中学校 2年
加藤 ロズリン
千晴さん

私は、洋上体験に参加して自分の目標である「他校の人と仲良くなる」が達成できて良かったですけれど、揺れがひどくて来なければよかったと思ってしまうけれど、思い出になりました。終わった後、洋上体験で学んだことを活かして、人との関わり方やより仲良くする方法を分かり、部活の大会で洋上体験で書き書いたことを使って、新しい友達を作ったりしました。

緑中学校 2年
二瓶 彩希さん

私は、洋上体験に参加して、コミュニケーションをとることの大切さや、楽しさを感じることが出来ました。具体的には、洋上フェスティバルという、各班が出し物をするイベントで、班の仲間たちと楽しむことが出来ました。

緑中学校 1年
石橋 佳さん

私は洋上体験研修に参加して、感じたことや学んだことはコミュニケーションについてです。

今回の研修を通して、自分でその場に行って体験するということの大切さに気付いたし、それでも自分が成長していく楽しさを感じました。

緑中学校 1年
小林 優介さん

新島でウォークラリーをしたり、洋上フェスティバルでも楽しむことが出来て、とても良かったです。僕は、この研修で身につけたコミュニケーション能力や、新しい友達と過ごす楽しさなどを忘れずに、これからも生活していければいいと思っています。

